

<p><b>国際地域経済特殊講義 I (グローバル経済)</b> Special Lecture on International and Regional Economy I (Glocal Economy)</p>	<p>教員名 李 捷生、有賀 敏之</p>	
<p>国際地域経済研究領域 特殊講義科目</p>	<p>講義科目</p>	<p>必修</p>
	<p>1 単位</p>	<p>2018 年度・後期</p>
<p><b>I 科目の主題</b> 現代の地域経済を規定するグローバル要因（多国籍企業、国際労働力移動などの新たなグローバル・ガバナンス）とローカル要因（地場の中小企業、産業クラスター、地域労働市場）の相互関連を講義する。その際、国際的な産業連関と地域経済の相互作用、多国籍企業の在外活動の現地地域経済への影響、グローバリゼーション下の産業政策のあり方などについて、ケース・スタディを取り入れながら講義する。</p>		
<p><b>II 授業の到達目標</b> 本講義においては、当該研究領域の博士課程において研究を進めるうえでの基本的な素養を涵養する。</p>		
<p><b>III 授業内容・授業計画</b> 講義は主として、以下のような諸問題を取り上げるが、受講者の要望に応じて部分的に変わる場合もある。</p> <p><b>I 部 グローバリゼーションと多国籍企業のアジア展開【有賀 敏之 教授】</b></p> <p>1 グローバリゼーションと多国籍企業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・戦後世界体制の成立と動揺</li> <li>・グローバリゼーションの展開</li> </ul> <p>2 多国籍企業とアジアの地域経済</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多国籍企業のアジア展開</li> <li>・産業集積の展開と地域経済の変容</li> </ul> <p><b>II 部 グローバリゼーション下の産業と労働【李 捷生 教授】</b></p> <p>1 アジアの工業化と労働市場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発展方法の転換と諸類型</li> <li>・労働市場の変容と特質</li> </ul> <p>2 アジアの企業経営と労使関係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多国籍企業の経営現地化と労使関係</li> <li>・ローカル企業の成長戦略と労使関係</li> </ul>		
<p><b>IV 事前・事後の学習内容</b> 授業は基本的に受講生の作成したレジュメに基づく報告であるから、各自の事前の準備が欠かせない。</p>		
<p><b>V 評価方法</b> 平常点（出席したうえでの、討議への参加、報告など）による。</p>		
<p><b>VI 受講生へのコメント</b> 各自、問題意識をもって参画すること。</p>		
<p><b>VII 教材</b> 使用教材については、開講後に受講生と相談のうえ決定する。</p>		